

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30℃～ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)△2	
	使用湿度範囲	40% ～ 80% (注2)△2	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)△2	
	電 圧	AC 250V	UL・CSA	AC 30V	
	電 流	2A	定格	2A	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	100mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000MΩ 以上 △1	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。△2 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。△2 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。△1	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 500MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55→+5～+35→+85→+5～+35℃ 時間 30→10～15→30→10～15分 △2 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水, 48時間放置する。	①接触抵抗: 60mΩ 以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度 10ppm, 96時間放置する。 (試験規格: JEIDA-39)	①接触抵抗: 60mΩ 以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	半田耐熱性	半田温度 260℃、 浸漬時間 5秒間の試験する。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—
	半田付け性	半田温度 245±5℃ △2 浸漬時間 3秒間の試験する。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。△2					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。△2					
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温度範囲を適用。					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△2	9	DIS-H-003330	YT, MIYAMURA	TS, KUMAZAWA	08.10.07
			承認	KJ, KATAYOSE	05.01.05
			検 図	TY, OMA	05.01.05
			担 当	IO, DENPOUYA	05.01.05
			製 図	IO, DENPOUYA	05.01.05
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-084377-05	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF11-*DP-2DSA (01)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543	△2 1/1